

事務事業名		南信濃観光施設管理事業			会計	一般会計					
課等名		南信濃自治振興センター	係等名	産業経済部 南信濃駐在	事業種別	政策	開始	18	終了	28	
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり								
目的	対象(誰・何を)	飯田市が所有する観光施設				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	魅力ある観光地を目指す					管理を要する観光施設数		26		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光客数(165,000人)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	修繕・補修を必要とする施設数			9	7	8	6			
	定性目標										
	観光施設の機能発揮し効果を高めるため、適切な維持管理を行なう。 南信濃地域の観光施設維持管理・観光施設の運営業務委託、公衆トイレの清掃業務管理、上下水道料の支払、合併浄化槽の管理業務委託及び、各施設の修繕・改修工事、登山道の点検・維持管理を行う。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 観光施設の維持管理 (1) 登山道の維持管理(易老岳ルート・聖岳ルート・兎岳ルート) (2) 観光施設の維持管理 2 観光施設運営管理委託(南信濃振興公社、アンバマイ館他) 3 観光施設整備(かぐらの湯修繕、かぐらの湯駐車場修繕、いろりの宿消防法適用改修工事、152号バイパス関連公衆トイレ撤去、観光施設小破修繕)				1 観光施設の維持管理 (1) 登山ルート数 (2) 施設数 2 委託料 3 工事請負費			1 (1) 3ルート (2) 26件 2 10,504千円 3 4,226千円			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		46,779	29,539	27,317	30,816	[24決算 特定財源] 起債 過疎債 1,200千円 (そ)南信濃温泉スタンド使用料 218千円 (そ)南信濃観光施設雑入 934千円					
国庫支出金											
県支出金		2,000	0								
起債			1,200	1,200							
その他		225	1,191	1,152	1,193	[25予算 特定財源] (そ)南信濃温泉スタンド使用料 200千円 (そ)南信濃観光施設雑入 993千円					
一般財源		44,554	27,148	24,965	29,623						
人件費計(千円)②		17,165		12,874							
正規職員所要時間		4,800		3,600							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		63,944	29,539	40,191	30,816						
事業内容・目標達成状況の振り返り	観光施設利用者の快適な利用を図るため、各施設の維持管理に努めてきた。かぐらの湯施設のレジオネラ菌対策工事も行われ、安全管理に寄与することができた。今後も維持管理に努め、的期に適切に対処できるよう努めていく。										
改革改善の考え方	①問題点	観光施設も経年劣化により、修繕が必要な施設も増加してきている。各観光施設の現状把握が必要となっている。昨今の経済状況・天候・道路状況(災害による通行止め等)により、各観光施設の経営に大きく影響を受けることがある。									
	②改革提案	観光施設の現状把握を行い、今後のあり方を検討するとともに、適切な維持管理に努めていく。情報発信を精力的に行い、観光入込み客の増加を図っていく。									